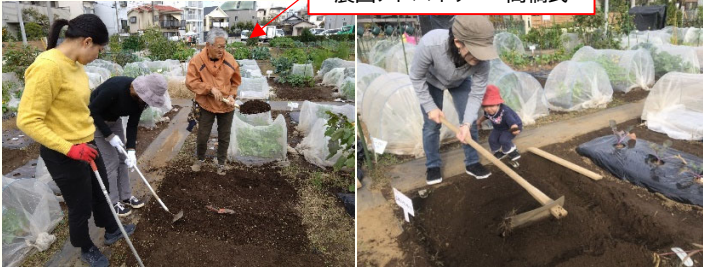


## 秋冬野菜を収穫しました！

杉並区にある「シェア畑 杉並井草」で野菜作りを始めてから半年が経過しようとしています。11月中頃に播種・定植した大根、菜の花は立派に育ち、遂に初めての収穫を迎えました！3月後半から春の陽気も見え始め、スナップエンドウ、イチゴも収穫シーズンを迎えています。次回の春夏作に向けた土づくりも既に始まっています。今回は、昨年の秋冬作開始から収穫、春夏作準備までご報告します！

### 活動内容

農園アドバイザー：高橋氏



菜の花の追肥(米ぬか)

大根の間引き菜



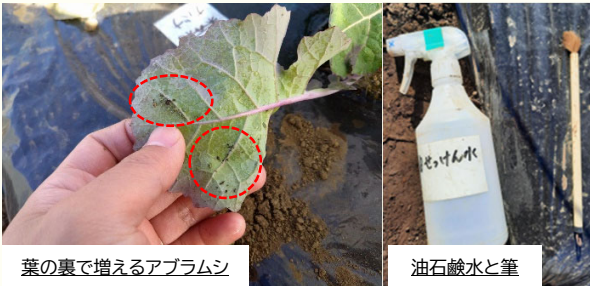
### 11月下旬：土づくり、播種・定植

まずは土づくりから。3つの畝(0.6m×1.2m)を、農園アドバイザーの高橋さんから指導を受けながら作りました。作業の中で、根切り虫などの害虫や病気の対策についても教えていただきました。

基肥としてボカシ肥を施用し(マメ科を除く)、菜の花、イチゴ、大根、スナップエンドウを植えました。共用区画ではキャベツ、茎ブロッコリーも提供いただきました。

### 12月～2月：管理作業(追肥、間引き)

冬場はそれほど手間はかかりませんが、生育に応じて追肥も実施。畝の側面から少し穴を掘って米ぬかを入れました。大根、スナップエンドウは寒さから守るため、播種直後から不織布や保温シートをかけ、2月に入ってから間引きを実施しました。大根の間引きがやや遅かったことから、収穫時のサイズに影響が出たと感じます。



葉の裏で増えるアブラムシ

油石鹸水と筆



### 12月～2月：管理作業(害虫防除)

化学合成農薬を使用しないシェア畑では、害虫防除も必要です。防虫ネットは張っていたものの、菜の花を中心にアブラムシが発生したため、筆での払い落としや油石鹸水の噴霧で都度対応をしました。

### 3月：収穫(大根、菜の花、茎ブロッコリー、キャベツ)

2月後半から3月には活動開始から初めての収穫。収穫した野菜はメンバーが持ち帰り、自宅で調理しました。根切り虫やアブラムシによる食害や、間引きの遅れなど反省点もありますが、それも含めて冬季の露地栽培として大変良い実践機会となりました。

### 4月：春夏野菜の栽培開始！！

4月中に残りのイチゴ、スナップエンドウの収穫も終え、いよいよ春夏野菜の栽培を開始します。栽培予定の野菜は、シェア畑指定のエダマメ、小玉スイカ、中玉トマト、ピーマン、サンチュに加え、メンバーからの希望で、食用ほおずき、黒豆を予定しています。4月下旬には春夏野菜の栽培に向けた2回目の講習会、苗の配布が行われます。

春夏作は、野菜の成長速度が速い反面、除草や水やりなど、秋冬作に比べてより多くの労力が必要となりますが、メンバー一同で作業を分担しつつ、日々学びを得ながら栽培していきたいと思っています。



現況(2024/3/30時点)

品目	播種・定植	収穫
エダマメ	3下	7上～
サンチュ	4上	6下～
食用ほおずき	4下	8上～
小玉スイカ	4下	7上～
中玉トマト	4下	6下～
ピーマン	4下	6下～
黒豆	6下	11中～